

リニューアル
Point

社会人のはじめの一步!
まずは、自らを守るベース保障を準備

NEW フレッシュパック



積立+3つの保障が1パッケージに
従来のフレッシュパックにセットされていた「住宅あんしん共済」を「傷害・賠償共済」に変更!

NEWフレッシュパックは

U29 &

UAZメンバー

だけの共済

フレッシュパック
フレパは、
民間の保険会社と
共同運営なので
安心だよネ!

 NEWフレッシュパックの
紹介動画をご覧ください!



ご加入にあたっては、必ず各共済のパンフレット(重要事項説明書等)をよくお読みください。
ご不明な点等がある場合、裏面連絡先までご照会ください。

UAゼンセン共済? NEWフレッシュパック? もっと知らないと「もったいない」!

会社・会社の労働組合・UAゼンセンって、どんな関係なの?

皆さまが入社された会社には **労働組合**があり、**入社と同時に組合員**になります。

従いまして、皆さまは **UAゼンセンの組合員**でもあるのです。

そして、皆さまの所属する労働組合の**上部団体**が **UAゼンセン**です。

UAゼンセンは、共済事業^{*}を展開しています!

UAゼンセン共済に **加入できるのは UAゼンセンの組合員のみ**です。

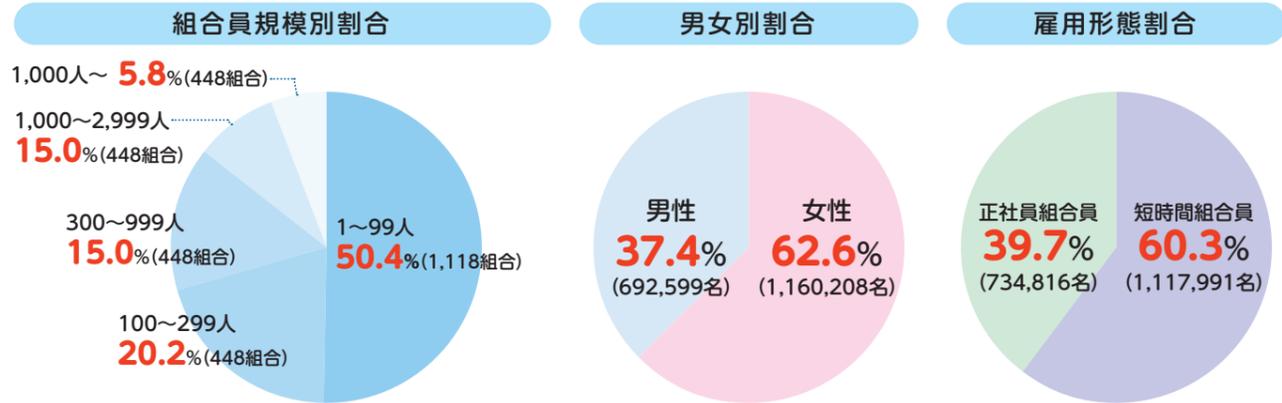
「UAゼンセン共済」は、**民間でいう「保険」**に相当するものです。

※ UAゼンセンの共済事業は、組合運動の一環として相互扶助の精神にもとづき展開されています。

UAゼンセンって、どんな組織なの?

繊維・衣料、医薬・化粧品、化学・エネルギー、窯業・建材、食品、流通、印刷、レジャー・サービス、福祉・医療産業、派遣業・業務請負など、多種多様な産業で働く仲間が集まる日本最大の産業別労働組合で、連合(日本労働組合総連合会)703万人の組合員のうち、約26%に当たる**185万人**の組合員(**2,218組合**)が所属しています。

● 加盟組合・組合員の構成 (2022年7月現在)



一般的な共済や民間の保険と、どこが異なるの?

UAゼンセン共済は、民間の保険会社とのハイブリッド型(共同)運営方式をとっています。そのため、共済と保険の両方のメリットをうまく活用した制度内容を実現しています。

お手頃な掛金

185万人の
スケールメリットを活かした

団体割引等^{*}

※ 団体割引等が適用されるのは東京海上日動火災の引受分となります。

安心の体制

	引受保険会社
積立共済	● 明治安田生命 ● 日本生命
年金共済	● 第一生命 ● 住友生命
	● 富国生命 ● 太陽生命
生命共済	● 全国労働者共済生活協同組合連合会 (こくみん共済 coop)
医療共済	● 東京海上日動火災
傷害・賠償共済	● 東京海上日動火災

「社会人のはじめの一步、NEWフレッシュパックって?」

「どんな保険や共済を選んでいいかわからない」

そこで若年層の組合員向けに必要な保障のみをセット

NEWフレッシュパック

保障のモレやダブリがなくスッキリ!

生命共済 医療共済 傷害・賠償共済 積立共済 or 年金共済

NEWフレッシュパックの紹介動画をご覧ください!

積立

将来に備える



月額掛金 **1 積立 or 年金 ▶ 3,000円～**

1 積立部分 **積立共済**…計画的な積立に **年金共済**…老後生活の準備に

月々1口1,000円単位
3口**3,000円**～の積立

積立金は予定利率^{※1}
年**1.25%**の複利で運用

満**65歳**までの
長期間の積立が可能

※積立金を年金払いで受け取る場合は年金共済を選択してください。

Point 1 **早く始めるほど有利!** **積立共済** **年金共済**
スタート時期によって、月々の負担や積立金額が**こんなにも違います。**
(65歳までに1,000万円を払い込んだ場合)



Point 2 **保険料控除について**
積立共済 一般の生命保険料控除の対象^{※2} **年金共済** 個人年金保険料控除の対象^{※2}
(所得税・住民税の軽減が可能)

支払った金額	控除額
25,000円以下	支払った保険料の全額
25,000円超 50,000円以下	(支払った保険料の金額) × 1/2 + 12,500円
50,000円超 100,000円以下	(支払った保険料の金額) × 1/4 + 25,000円
100,000円超	一律 50,000円

(注)生命保険料控除の詳しい制度につきましては、最寄りの税務署にご相談いただくか税務署のホームページをご参照ください。

Point 3 **中途での払い出しが可能!** **積立共済** ※年金共済は払い出し不可
所定の事由に該当し、資金が必要な時は、**積立金を払い出すこともできます。**

※1 掛金から制度運営事務費、生保手数料等を差引いた金額に対するの運用予定利率です。記載の予定利率は2022年11月1日現在の明治安田生命保険相互会社のものとなり、将来変更される場合があります。

※2 加入者が払い込んだ保険料(掛金-制度運営事務費)が、年金共済は個人年金保険料控除の対象(54歳以下加入の場合・満55歳以上加入者は一般の生命保険料控除の対象)、積立共済は一般の生命保険料控除の対象となります。なお、税務の取扱いについては、税制改正により今後変更となることがあります。

保障

まさかに備える



月額掛金 **2 死亡 + 3 医療 + 4 傷害・賠償 ▶ 男性1,660円 女性1,800円**

2 死亡保障部分 **生命共済**…社会人の責任として 独身時代にはピッタリな300万円(A-3コース)保障!

死亡したとき	重度障がいとなったとき
300万円	300万円

死亡もしくは重度障がいとなった場合、**300万円の共済金**が支払われます。
詳しくは、「生命共済」のパンフレットをご覧ください。

600万円(A-6コース)に変更することも可能です。



3 医療保障部分 **医療共済**…病気・ケガなどの入院・治療費のために 短期入院から長期入院・ガン・先進医療も幅広くカバー!(FP3型の例)

入院給付金	手術給付金	放射線治療給付金	ガン診断給付金	ガン患者申出療養保障給付金	先進医療給付金
1日につき 3,000円 (成人病は倍額) ※365日限度	3万円 (成人病は倍額) ※入院を伴う重大手術以外の場合	3万円 (成人病は倍額)	一時金 30万円	2,000万円 (実費限度)	2,000万円 (実費限度) 一時金10万円
	ドナー給付金 一時金 5万円	休業保障特約給付金 休業5日目から1日につき 3,000円	ガン診断給付金(上乘せ)特約 一時金 +100万円	女性医療特約(女性の場合) 入院1日につき +3,000円	

※FP5型(入院日額5,000円)に変更することも可能です。

4 傷害・賠償保障部分 **傷害・賠償共済**…日常生活のリスクヘッジに 自転車保険の加入義務化も心配御無用!

通院給付金	賠償責任給付金
ケガ通院1日につき 3,000円	1事故国内 無制限 (国外1億円限度) ※国内は示談代行サービス付き

最近自転車を利用する方に対して、**自転車保険への加入を義務化**する自治体が増えてきています。



NEWフレッシュパック加入後には、ライフステージの変化に合わせて、自分にピッタリの形に見直していきましょう。

就職 NEWフレッシュパックに加入 新社会人に必要な備え

- ダブリやモレのない、基本保障
- 経済的負担を軽減する掛金

22歳 月額掛金合計 **男性:4,660円 / 女性:4,800円**

【掛金内訳】積立:3,000円、生命(A-3):400円、医療(FP3型):男性:890円/女性:1,030円、傷害・賠償(FP専用):370円

積立	将来に備える	積立共済 or 年金共済				3,000円の積立			
	死亡・後遺障害のリスクに備える	生命共済	死亡したとき 300万円	重度障がいとなったとき 300万円					
保障	入院・通院のリスクに備える	医療共済	入院給付金 1日につき 3,000円 (成人病は倍額6,000円) ※365日限度	女性医療特約 (女性の場合) 入院1日につき +3,000円	手術給付金 3万円 (成人病は倍額6万円) ※入院を伴う重大手術 以外の場合	ドナー給付金 一時金 5万円			
		傷害・賠償共済	通院給付金 ケガ通院1日につき 3,000円						
保障	ガン の リスク に 備える	医療共済	放射線治療給付金 3万円 (成人病は倍額 6万円)	ガン診断給付金 一時金 30万円	ガン診断給付金 (上乗せ)特約 一時金 +100万円	ガン患者申出療養 保障給付金 2,000万円 (実費限度)	先進医療給付金 2,000万円 (実費限度) 一時金10万円		
		医療共済	休業保障特約給付金 休業5日目から1日につき 3,000円						
保障	賠償責任 の リスク に 備える	傷害・賠償共済	賠償責任給付金 1事故国内 無制限 (国外1億円限度) ※国内は示談代行サービス付き						

結婚 ライフステージの変化に合わせて見直し 守るべき人ができたときの責任

- 結婚するということは独身時代とは異なり「守るべき家族」を持つということです。お子さまが誕生したらなおさらのこと。
- 積立(含む、年金)、死亡保障、医療保障、傷害・賠償保障、その他の必要な保障を少しずつ増やしてみましょう。

30歳 月額掛金合計 **男性:14,530円 / 女性:14,840円**

【掛金内訳】積立:5,000円、年金:5,000円、生命(A-20):2,000円、医療:(5型)男性:1,760円/女性:2,070円、傷害・賠償(基本/個人):770円

積立	将来に備える	積立共済	5,000円の積立	年金共済	5,000円の積立				
	死亡・後遺障害のリスクに備える	生命共済	死亡したとき 2,000万円	重度障がいとなったとき 2,000万円	医療共済	死亡・高度障害 給付金 50万円	傷害・賠償共済	死亡・後遺傷害 給付金 350万円	
保障	入院・通院のリスクに備える	医療共済	入院給付金 1日につき 5,000円 (成人病は倍額10,000円) ※365日限度	女性医療特約 (女性の場合) 入院1日につき +5,000円	手術給付金 5万円 (成人病は倍額10万円) ※入院を伴う重大手術 以外の場合	ドナー給付金 一時金 5万円			
		傷害・賠償共済	入院給付金 ケガ入院1日につき 5,000円	通院給付金 ケガ通院1日につき 3,000円	手術給付金 外来 2.5万円 (入院は倍額5万円)				
保障	ガン の リスク に 備える	医療共済	放射線治療給付金 5万円 (成人病は倍額 10万円)	ガン診断給付金 一時金 50万円	ガン診断給付金 (上乗せ)特約 一時金 +100万円	ガン患者申出療養 保障給付金 2,000万円 (実費限度)	先進医療給付金 2,000万円 (実費限度) 一時金10万円		
		医療共済	休業保障特約給付金 休業5日目から1日につき 5,000円						
保障	賠償責任 の リスク に 備える	傷害・賠償共済	賠償責任給付金 1事故国内 無制限 (国外1億円限度) ※国内は示談代行サービス付き						

●積立金額の違い(積立共済)

	3口	変更	5口
5年間で	約181,400円		約302,400円
10年間で	約373,600円		約622,600円

●受取年金額(年金共済)

30歳からの35年間で	払込掛金合計額 210万円	積立金額 (脱退一時金額) 約252万円	10年確定 年金月額 約2.2万円
-------------	------------------	----------------------------	-------------------------

●受給金額の違い(医療共済)

脚の骨折で30日間入院、手術後、リハビリテーション、退院後20日間の自宅療養を経て職場に復帰した場合

加入タイプFP3型	変更	加入タイプ5型
入院給付金 1日3,000円×30日= 9万円		入院給付金 1日5,000円×30日= 15万円
手術給付金 3万円		手術給付金 5万円
休業保障特約給付金 1日3,000円×20日= 6万円		休業保障特約給付金 1日5,000円×20日= 10万円
合計受給金額 18万円		合計受給金額 30万円

*表中の給付のほかに、遺児年金こども1名月額1万円、遺児入学祝金5・10・20万円の給付あり。

余裕があれば、ぜひ配偶者の共済も準備しましょう！

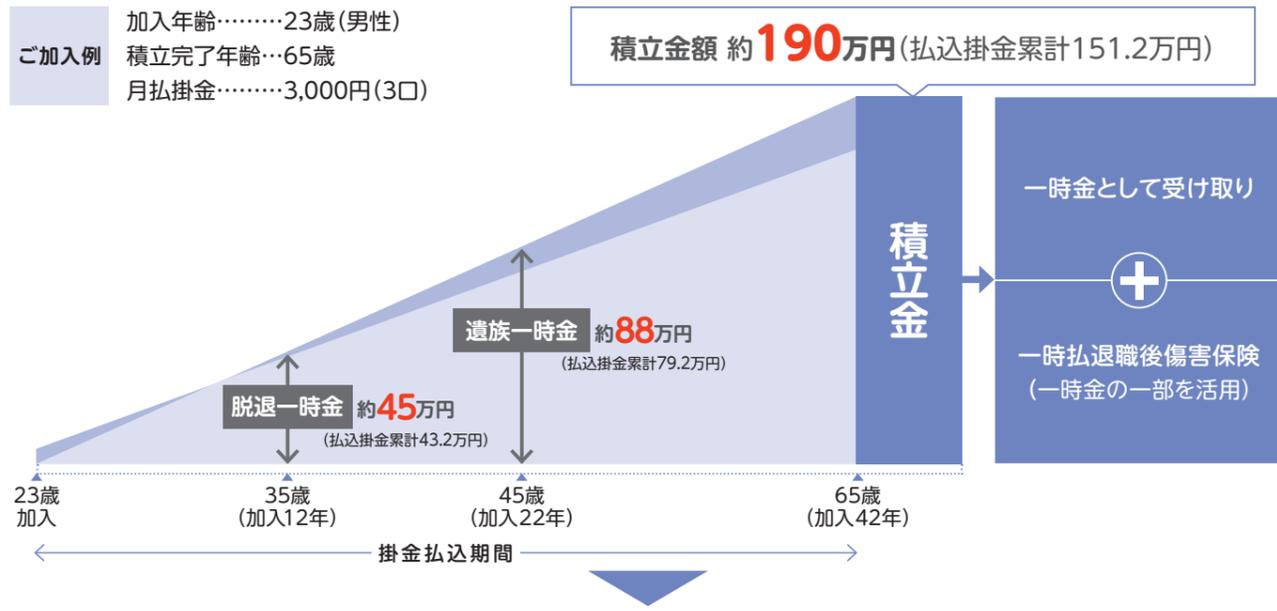
※1 積立部分(積立共済)について
給付額は現時点では確定しておらず、変動(増減)します。
記載の給付額は、明治安田生命保険相互会社(事務幹事会社)の予定利率を使用しており、その他の引受会社の予定利率を含めたものとはなっていません。
記載の給付額は、明治安田生命保険相互会社(事務幹事会社)の予定利率(2022年11月1日現在年1.25%)に基づき計算していますが、実際にお支払する金額は変動(増減)することがあり、将来のお支払額をお約束するものではありません。なお、基礎率(予定利率、予定死亡率、予定事業費率等)については、将来変更される場合があります。
記載の給付額には、配当金を加算していません。毎年の配当金はそれぞれのお支払時期の前年度決算により決定しますので、現時点では確定していません。

決算実績によってはお支払できない年度もあります。また、配当金が生じた場合には積立金の積増に充当されます。
年度途中で脱退された場合は、その年の配当金がありません。積立金(脱退一時金)は加入年数が短いと払込保険料の合計を下回ります。詳細は、パンフレットをご覧ください。
この制度は、次の生命保険会社と締結した拠出型企業年金保険契約に基づき運営します。
明治安田生命保険相互会社(幹事)、太陽生命保険株式会社、第一生命保険株式会社、日本生命保険相互会社、富国生命保険相互会社、住友生命保険相互会社

積立共済・年金共済について

●年金共済の仕組みについては年金のパンフレットをご覧ください。

積立共済のしくみ (※制度内容等、詳細についてはパンフレットをご一読ください。)



積立金額早見表 【毎月3口3,000円を積立てた場合】

期間(年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
払込掛金	36,000	72,000	108,000	144,000	180,000	216,000	252,000	288,000	324,000	360,000
積立金額	35,400	71,300	107,600	144,300	181,400	219,000	257,000	295,400	334,300	373,600
期間(年)	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
払込掛金	396,000	432,000	468,000	504,000	540,000	576,000	612,000	648,000	684,000	720,000
積立金額	413,300	453,500	494,200	535,300	576,900	619,000	661,600	704,700	748,200	792,300
期間(年)	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
払込掛金	756,000	792,000	828,000	864,000	900,000	936,000	972,000	1,008,000	1,044,000	1,080,000
積立金額	836,800	881,900	927,500	973,600	1,020,200	1,067,400	1,115,100	1,163,400	1,212,200	1,261,600
期間(年)	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
払込掛金	1,116,000	1,152,000	1,188,000	1,224,000	1,260,000	1,296,000	1,332,000	1,368,000	1,404,000	1,440,000
積立金額	1,311,500	1,362,100	1,413,200	1,464,900	1,517,200	1,570,000	1,623,500	1,677,600	1,732,400	1,787,700
期間(年)	41	42	43	44	45	46	47			
払込掛金	1,476,000	1,512,000	1,548,000	1,584,000	1,620,000	1,656,000	1,692,000			
積立金額	1,843,700	1,900,400	1,957,700	2,015,600	2,074,200	2,133,500	2,193,500			

※給付額は現時点では確定しておらず、変動(増減)します。記載の給付額は、明治安田生命保険相互会社(事務幹事会社)の予定利率を使用してあり、その他の引受会社の予定利率を含めたものとはなっていません。記載の給付額は、明治安田生命保険相互会社(事務幹事会社)の予定利率(2022年11月1日現在年1.25%)に基づき計算していますが、実際にお支払いする金額は変動(増減)することがあり、将来のお支払額をお約束するものではありません。なお、基礎率(予定利率、予定死亡率、予定事業費率等)については、将来変更される場合があります。記載の給付額には、配当金を加算していません。毎年の配当金はそれぞれ

のお支払時期の前年度決算により決定しますので、現時点では確定していません。決算実績によってはお支払いできない年度もあります。また、配当金が生じた場合には積立金の増減に充当されます。年度途中で脱退された場合は、その年の配当金がありません。積立金(脱退一時金)は加入年数が短いと払込保険料の合計を下回ります。詳細は、パンフレットをご覧ください。この制度は、次の生命保険会社と締結した拠出型企業年金保険契約に基づき運営します。明治安田生命保険相互会社(幹事)、太陽生命保険株式会社、第一生命保険株式会社、日本生命保険相互会社、富国生命保険相互会社、住友生命保険相互会社

NEWフレッシュパックの企画内容 [基本パック]のまとめ

積立+3つの保障が1つにセットされた新社会人のための共済 **加入資格:申込日現在、満29歳以下の組合員**

※加入日(保障開始日)は、裏表紙「お申込みからご加入までのスケジュール」に記載の加入日をご確認ください。

種類	保障内容一例		月額掛金内訳	
1積立 (積立共済・年金共済)	毎月3,000円の積立(基本コースの場合) ※毎月3,000円を20年間続けると、20年間の払込掛金総額720,000円、20年後の積立総額、約792,300円(約72,300円の運用利回りが付きま)となります。 ※積立範囲の中で途中払い出し可		3,000円 ~ 20万円	
2死亡保障 (生命共済)	死亡給付	加入者が死亡したとき遺族に 300万円 給付 ※重度障がいとなったときも給付します。 (注)満30歳以降も生命共済300万円コース(A-3コース)を継続した際の月額掛金は満36歳以降は700円、満65歳~満70歳(年齢満了)は2,770円となります。	400円	
3医療保障 (医療共済) ^{※6} 加入タイプFP3型は医療共済パンフレットの基本保障3型+休業保障特約3,000円+ガン診断給付金(上乗せ)特約+女性医療特約(女性のみ)の保障内容です。 ※ただし、死亡給付金・高度障害給付金、遺児年金、遺児入学祝金を除く	入院給付金 入院初日から退院まで1回の入院について365日限度	ガンを含む成人病 ^{※1} で入院したとき	1日につき 6,000円	
		成人病以外の病気やケガで入院したとき	1日につき 3,000円	
	手術給付金 ^{※2} 手術の種類により1回につき	ガンを含む成人病 ^{※1}	入院を伴わないもの	3万円
		成人病以外の病気・ケガ	入院を伴うもの	下記以外 6万円 重大手術 ^{※3} 15万円
			入院を伴わないもの	1.5万円
			入院を伴うもの	下記以外 3万円 重大手術 ^{※3} 12万円
	放射線治療給付金	成人病 ^{※1} で放射線治療を受けたとき	6万円	
		成人病以外で放射線治療を受けたとき	3万円	
	ガン診断給付金	初めてガンと診断確定されたとき(上皮内ガンを含む)	30万円	
	ガン患者申出療養保障給付金	ガン治療において、患者申出療養制度の適用を受けたとき	治療実費 (保障期間を通じて 2,000万円 限度)	
先進医療給付金	病気・ケガで先進医療を受けたときの技術料	実費 (1回につき 2,000万円 限度) 一時金:10万円(保険期間を通じて1回)		
ドナー給付金	骨髄液や臓器を提供したとき(生体間)	一時金 5万円		
休業保障特約給付金	病気やケガで5日以上継続して自宅療養したとき(5日目からの入院と通算で365日限度)	休業5日目から1日につき 3,000円		
ガン診断給付金(上乗せ)特約 ^{※4}	①初めてガンと診断確定されたとき	+100万円		
	②ガンが再発・転移したと診断確定されたとき			
	③これまでに診断されたガンとは関係ない、新たなガンが生じたと診断確定されたとき			
女性医療特約	入院給付金	対象の女性疾患にかかり入院したとき	1日につき +3,000円	
	形成治療給付金 ^{※5}	特定の手術(乳房の切除)を行ったとき 特定の手術(瘢痕形成術・変形形成術)を行ったとき	+12万円 +6万円	
4傷害・賠償保障 (傷害・賠償共済)	通院給付金	ケガをして通院されたとき ※就業中(通勤途上を除く)のケガは対象となりません。	1日につき 3,000円	
	賠償責任給付金	日常生活に起因する偶然な事故等で法律上の損害賠償責任を負うとき	1事故国内 無制限 (示談代行サービス付き) ※国外1億円限度	
掛金合計	基本コース	男性 積立 月々 3,000円 ~ 保障 月々 1,660円 (掛捨て)	女性 積立 月々 3,000円 ~ 保障 月々 1,800円 (掛捨て)	

男性: **890円**
女性: **1,030円**



加入資格



- UAゼンセンに加盟の組合員で、申込日現在**29歳以下**の健康な方。
- 以下の質問1～7に**該当しない**方。

医療共済 ガン診断給付金(上乘せ)特約部分 健康状態の告知(ご加入できる目安)

質問 1 今までに「がん」(悪性新生物、癌、悪性しゅよう、肉腫、白血病、悪性リンパ腫、骨髄腫を含む)または「上皮内がん」(上皮内新生物、上皮内癌、CIS、CIN3、子宮頸部の高度異形成を含む)と医師に診断されたことはありますか。

あり → 申し訳ございませんが、ご加入できません。

なし →

質問 2 ●告知日(ご記入日)現在、病気やケガで入院中、または入院か手術をすすめられていますか。

あり → あり

なし →

質問 3 ●告知日(ご記入日)より過去1年以内に病気で、継続して10日以上入院をしたことがありますか。

あり → あり

なし →

質問 4 ●告知日(ご記入日)より過去2年以内に以下のいずれかに該当したことがありますか。

①健康診断・人間ドックにおいて以下の検査を受けた結果、臓器もしくは検査結果の異常(要治療・要精密検査・1年以内の要再検査をいいます。)を指摘されたこと

・上部消化管エックス線検査(または内視鏡検査)・胸部エックス線検査・乳房エックス線(マンモグラフィ)検査・乳房超音波検査・子宮頸部の細胞診・便潜血検査・しゅようマーカー(CEA・AFP・CA19-9・PSA等)・CT検査・MRI検査・PET検査・肝炎ウイルス検査(HBs抗原・HCV抗体)・腹部超音波検査・その他のがん検診

②医師の診察の結果、下記別表の病気や所見、症状により継続して診察(服薬・治療を含みます)・検査を受けるように指導されたこと

別表(告知対象の病気や所見・症状)

病気や所見	ポリープ・しゅよう等	しゅよう*1、結節*1、腫瘍*1(しゅりゅう)、GIST(ジスト、ギスト)、カルチノイド、異形成、白板症、多発性ポリープ(ポリポーシス)*2、病理検査や細胞診での異常
	消化器系の病気	肝硬変、慢性肝炎、肝機能障害(入院や治療を伴うもの)、慢性アルコール性肝機能障害、NASH(非アルコール性脂肪肝炎)、アルコール性肝炎、門脈圧亢進症、食道静脈瘤
	呼吸器系の病気	COPD(慢性閉塞性肺疾患)、肺炎腫、慢性気管支炎、肺線維症、じん肺、けい肺、間質性肺炎
	腎臓の病気	慢性腎機能障害、慢性腎不全、慢性腎炎、尿毒症
	その他	B型肝炎ウイルスキャリア、C型肝炎ウイルスキャリア、貧血(鉄欠乏性貧血を除きます)
症状*3	しこり、出血(不正出血、喀血、吐血、下血、肉眼的血尿)、黄疸	

*1 「がん、上皮内がん、または異形成」とは異なる病気と診断された場合は「なし」となります。
 *2 大腸などひとつの臓器に多数のポリープが存在する状態をいいます。
 *3 「がん、上皮内がん、もしくは異形成」とは異なる病気と診断された場合、またはその症状に対する診察(服薬・治療を含みます)・検査の結果、告知日時点で医師による診察(服薬・治療を含みます)・検査が終了している場合は「なし」となります。



生命共済部分 健康状態の告知(ご加入できる目安)

「告知事項(健康状態の質問事項)」は必ずお読みいただき、正しく記入してください。
 新規加入または増額される加入者の申込日(告知日)時点での健康状態により加入判断を行います。
 申込書の提出にあたっては、必ず申込日(告知日)をご記入ください。
 (注)告知の内容が正しくないと、ご加入が取消されたり共済金がお受取りいただけない場合があります。

健康な方とは次の5～7に該当しない人をいいます。
 (ただし、継続加入の方に限り5～7の健康状態でも前年度加入契約コースの保障額の範囲内で継続加入できます。)

質問 5 現在、病気*1やけがのため、入院・安静加療*2をしていますか？
 または、入院・安静加療*2・手術*3・検査*4を要すると診断されていますか？

*1 「病気」には、妊娠・分娩に伴う異常(帝王切開・子宮外妊娠・妊娠高血圧症候群(妊娠中毒症)・流産など)を含みます。
 *2 「安静加療」とは、医師の診断にもとづき、自宅などで静養している状態をいいます。なお、1週間程度で完治するかぜ・インフルエンザによる安静加療は含みません。
 *3 「手術」には、切開術のほか、骨折による手術、抜釘術、内視鏡手術、レーザー手術、レーシック手術、帝王切開、人口中絶手術なども含みます。また、入院を伴わない日帰り手術も含みます。ただし、抜歯は含みません。
 *4 「検査」とは、医師の診察・健康診断・人間ドックなどを受けた結果、または自覚症状があり、診断確定のために再検査・精密検査・診察などを要している状態をいいます。ただし、再検査などを受けた結果、入院・安静加療・手術を要しなかった場合は含みません。

質問 6 過去1年以内に、病気*1やけが(手足の骨折を除きます。)のため、連続して14日以上入院・安静加療をしたこと*5がありますか？
 または、過去1年以内に手術*3を受けたことがありますか？

*1と*3は質問5を参照してください。
 *5 「連続して14日以上入院・安静加療をしたこと」には、入院日数と安静加療の期間が合計14日以上となる場合を含みます。例えば、自宅で2日間安静加療後、10日入院し、さらにその後自宅で2日間安静加療した場合などを含みます。

質問 7 過去1年以内に、下記の疾病により医師の治療*6を受けたこと、または、医師の治療*6を要すると診断されたことがありますか？ただし、現在、その疾病が完治している場合*7は該当しません。

*6 「医師の治療」とは、投薬、医学的処置および食事療法などをいいます。
 *7 「完治している」とは、医師から「病気が治癒した」、「治療の必要がない」と診断されている状態をいいます。

「下記の疾病」とは、次に掲げるものをいいます。
 各々代表的な疾病のみを抜粋し掲載しております。ご不明な点などございましたらUAゼンセン共済事業局へお問い合わせください。

新生物	悪性新生物、上皮内新生物、良性新生物、ガン、腫瘍、悪性リンパ腫、肉腫、子宮筋腫、白血病 など	呼吸器の疾患	肺炎、肺結核、肺炎腫、肺のう胞、慢性気管支炎、気管支拡張症 など
糖尿病		精神障がい	うつ病、アルコール依存症、統合失調症、認知症、双極性障害 など
心疾患	心臓病、狭心症、心筋梗塞、心房細動、心不全、心筋炎、心肥大、弁膜症、高血圧症(質問4参照) など	神経の疾患	髄膜炎、脳性麻痺、パーキンソン病、筋ジストロフィー、アルツハイマー病、てんかん、多発性硬化症、睡眠時無呼吸症候群 など
脳血管疾患	脳出血、くも膜下出血、脳梗塞、脳血栓症 など	血管および血液の疾患	動脈硬化症、動脈瘤、下肢静脈瘤、血栓症、貧血、紫斑病、血友病 など
胃、腸の疾患	胃潰瘍、十二指腸潰瘍、腸閉塞、潰瘍性大腸炎、腹膜炎、クローン病 など	眼の疾患	白内障、緑内障、網膜剥離、網膜色素変性 など
肝臓、膵臓の疾患	肝炎、肝硬変、肝機能障害、膵炎、脂肪肝 など	脊柱、骨、関節全身性結合組織、免疫の疾患	サルコイドーシス、腰椎椎間板ヘルニア、強直性脊椎炎、後縦靭帯骨化症、骨髄炎、骨パジェット病、関節リウマチ、膠原病、ベーチェット病、免疫不全症候群 など
腎臓の疾患	腎炎、腎不全、腎硬化症、多発性のう胞腎、ネフローゼ など		

お申込みからご加入までのスケジュール (2023年1月~12月)



申込書の UAゼンセン到着 締切日	初回掛金引落日	加入日 (保障開始日)	申込書の UAゼンセン到着 締切日	初回掛金引落日	加入日 (保障開始日)
1月20日(金)	生命/医療/傷害・賠償	3月13日	7月20日(木)	生命/医療/傷害・賠償	9月12日
	積立・年金	8月14日		積立・年金	2月12日
2月17日(金)	生命/医療/傷害・賠償	4月12日	8月17日(木)	生命/医療/傷害・賠償	10月12日
	積立・年金	8月14日		積立・年金	2月12日
3月17日(金)	生命/医療/傷害・賠償	5月12日	9月20日(水)	生命/医療/傷害・賠償	11月13日
	積立・年金	8月14日		積立・年金	2月12日
4月20日(木)	生命/医療/傷害・賠償	6月12日	10月20日(金)	生命/医療/傷害・賠償	12月12日
	積立・年金	8月14日		積立・年金	2月12日
5月19日(金)	生命/医療/傷害・賠償	7月12日	11月17日(金)	生命/医療/傷害・賠償	1月12日
	積立・年金	8月14日		積立・年金	2月12日
6月16日(金)	生命/医療/傷害・賠償	8月14日	12月15日(金)	生命/医療/傷害・賠償	2月12日
	積立・年金	8月14日		積立・年金	2月12日

※1 口座引落日の方の場合です。 ※2 給与天引きの方の場合は、上記スケジュールと異なる場合があります。

ご加入後の取扱い

①掛金の引渡し

- 掛金は組合員本人の指定口座から自動的に引渡しされます。(所属組合によっては給与天引きができますので、所属組合にご確認ください。)
- 掛金が引渡しされなかった場合は、翌月まとめて再請求いたします。
- 掛金が3か月引渡しされなかった場合は、該当共済は自動脱退となります。ただし、組合員本人が29歳以下である場合は、再度申込書を提出することによって加入申込みができます。(30歳以上の場合は、加入できません。)

②4つの共済のいずれかの保障額・掛金を変更(加入タイプを変更)する場合

- 変更を希望する各共済のパンフレット綴込みの申込書で加入タイプの変更申込みをしてください。
 - 生命共済は、年1回(1月20日UAゼンセン申込書締切日)受付けのみです。
 - 医療共済、傷害・賠償共済は、毎月受付をしています。
 - 年金・積立共済は、年2回(上記UAゼンセン申込書締切日)受付けます。

③4つの共済のいずれか、もしくは全てを脱退する場合

- 各共済所定の「脱退届」をご提出ください。(NEWフレッシュパック専用の脱退届はありません。)

④中途退職等で組合員でなくなる場合

- 各共済には、「福祉共済会会員」(年会費1,800円)として、継続加入することができますので、所属組合の共済担当まで必ず申し出てください。

お問い合わせ先

UAゼンセン 共済事業局 (UAゼンセン福祉共済互助会)

0120-229-075
共済フリーダイヤル

03-3288-3533
共済事業局

03-3288-3708
共済事業局

URL uazensen.jp/kyousai_top/

E-mail kyosai@uazensen.jp

〒102-8273東京都千代田区九段南4-8-16

受付時間:平日10:00~16:00



左記二次元コードをスマートフォンやタブレット端末の二次元リーダーで読み取ることで、UAゼンセン共済ホームページへ簡単にアクセスいただけます。また、各共済ページからは、パンフレットもダウンロードいただけます。

[取扱代理店] (株)ジー・エル・シー TEL.03-3288-3661

[引受保険会社]

生命共済

全国労働者共済生活協同組合連合会
(こくみん共済 coop)

医療共済

東京海上日動火災保険(株)

傷害・賠償共済

東京海上日動火災保険(株)

積立共済

年金共済

明治安田生命保険(相) [事務幹事]
太陽生命保険(株) 第一生命保険(株)
日本生命保険(相) 富国生命保険(相)
住友生命保険(相)

■所属組合